

変更 コロナ禍の状況を鑑み、対面での開催を取りやめ、**オンライン開催**に変更します。

令和3年度 次世代企業技術者育成事業
基盤技術研修（MZプラットフォーム講演会）のご案内

— **自社オリジナルの生産管理システムを手軽に構築** —

（主催）岐阜県産業技術総合センター

（共催）ぎふ技術革新センター運営協議会、一般社団法人岐阜県工業会

近年、生産現場等では生産効率の一層の向上を図るため、様々な方法で蓄積された大量のデータを、分析、可視化することで、生産現場の状況を把握するシステムの需要が高まっています。

そこで、生産管理などを行うツールとして、**プログラミングの専門的な知識がなくても**、企業様自身が**生産管理システムを無料で手軽に構築**できるMZプラットフォームを紹介する講演会を開催します。

※MZプラットフォームは、ものづくり現場の技術者が自らITシステムを構築・運用できることを目的に、国立研究開発法人 産業技術総合研究所が開発した無料の設計・製造支援ツールです。

記

1. 日 時 令和3年9月29日（水） 13:30～15:40（13:15よりZoomの入室が可能）

2. 開催方法 **Zoomによるオンライン講演会**
※視聴にあたり、パソコン等をご用意ください。
※参加方法は、後日、受講者にご案内します。

3. 内 容

○開会挨拶 13:30 - 13:35

○講演 13:35 - 15:00

「MZプラットフォーム：製造現場のIT化支援からIoT活用へ」

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 インダストリアルCPS研究センター 古川 慈之 氏

MZプラットフォームとは、中小企業のものづくり支援を目的に産総研が開発したソフトウェア作成ツールであり、製造現場で独自のIT化を可能にします。

近年は製造現場で独自のIoT化を可能とする機能拡張を進めており、既存の設備や機械からの情報自動収集・可視化・通知システムを実現する事例を含めてご紹介します。

— 休憩（10分） —

○企業での活用事例紹介 15:10 - 15:35

「MZプラットフォームを用いたセラミックス原料配合現品票発行システムの設計開発」

明智セラミックス株式会社 生産技術部 片山 彰吾 氏

原料の配合作業では、配合情報を紙帳票等により管理していましたが、手書き等のため記入ミスや後工程でのトレーサビリティを確保できない問題が発生していました。市販の生産管理ソフトウェアの利用を検討しましたが、高額でカスタマイズしにくい問題がありました。そこで、無料のMZプラットフォームとデータベースを活用し、配合情報の簡易入力とバーコード管理機能を備えた現品票発行システムを産業技術総合センターの支援を受けて自社開発しました。

○ご案内 15:35 - 15:40

4. 参加費 無料

5. 定員 30名

6. 申込締切 令和3年9月22日(水) 17:00まで
受講申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたはメールでお申し込みください。

7. 問合せ先・申込先

岐阜県産業技術総合センター 担当：情報技術部 曾賀野、松原
〒501-3265 岐阜県関市小瀬 1288

TEL：0575-29-7158

FAX：0575-24-6976

E-mail：seminar_n01@gitec.rd.pref.gifu.jp

企業様が岐阜県の支援により開発したシステムの一例

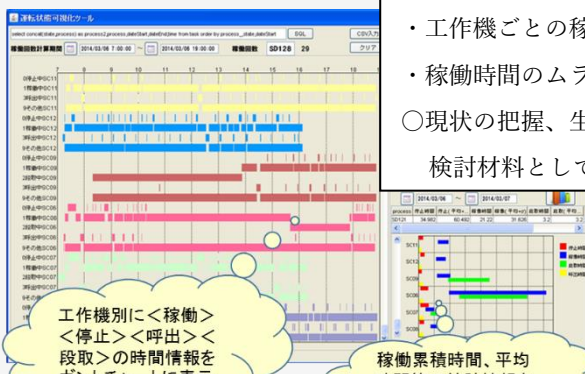
工作機運転状態可視化システム (機械・金属製造関連企業様)

表示灯の信号情報



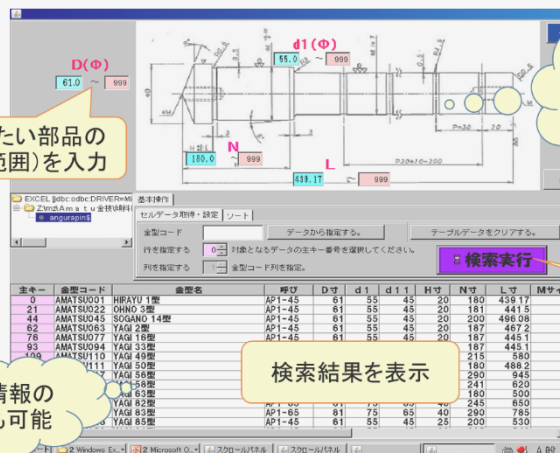
各工作機の運転信号を
ワイヤレスで受信

受信データを4種類
の運転状態に分類し
データベースに登録
パソコンで高速処理



- 工作機の運転記録を入力することで、
 - ・工作機ごとの稼働状況を表示
 - ・稼働時間のムラなど統計情報を表示
- 現状の把握、生産効率向上のための検討材料として利用

金型部品情報管理システム (プラスチック製品関連企業様)



検索したい部品の
寸法(範囲)を入力

部品図面上に
検索用寸法
入力ボックス
を配置

- 金型製造部品の情報をデータベース化
- 部品の寸法情報を入力することで、代替品のリストをピックアップ
- 部品損傷時の工程遅れを解消

図面情報の
閲覧も可能

検索結果を表示

検索結果の表示後、
さらに検索条件を
絞り込んで検索す
ることが可能

書

岐阜県産業技術総合センター 所長 様

岐阜県産業技術総合センターが行う令和3年度 次世代企業技術者育成事業 基盤技術研修「MZプラットフォーム講演会」に下記の者を受講させたいので、本書のとおり申し込みます。

なお、受講に際して、当事業所・大学は、①研修生は身元確実で品行方正であること、②研修生が欠席、遅刻、早退しないよう事業主・大学の長として協力すること、③研修生の責に帰すべき理由により器物を損傷したときは、弁償すること、④研修中に起きた事故により負傷した場合は、労災・学研災等の保険を適用することを保証します。

記

所属及び職名 _____

フリガナ
氏 名 _____

令和 3年 月 日

事業所名 _____

代表者名 _____

住 所 _____

電話番号 _____

○その他

業 種 _____ (※金属製品製造業等の産業分類中分類)

資本金 _____ 千円 従業員数 _____ 人

連絡担当者名 _____ E-mail _____

ぎふ技術革新センター運営協議会員か否か 会員 非会員

当センターからの案内メール配信を 申し込む 不要

※ お申込みいただいた内容は、講師と主催・共催者間で共有しますので、ご了承ください。

※ 氏名等の情報を第三者に提供することはありません。

< F A X 番号 : 0 5 7 5 - 2 4 - 6 9 7 6 岐阜県産業技術総合センター 情報技術部 曾賀野・松原 >